

鹿児島県立短期大学商経学会会則

- 第1条 本会は鹿児島県立短期大学商経学会と称する
- 第2条 本会の事務所を鹿児島県立短期大学商経科研究室におく
- 第3条 本会は経済諸科学，法学の発展に寄与し，会員の研究の振興を図ることを目的とする
- 第4条 本会は前条の目的を達するため次の事業を行なう
1. 研究調査，資料の収集
 2. 「商経論叢」の発行
 3. 研究会および講演会の開催
 4. その他評議員会が適当と認めた事業
- 第5条 本会は次の会員をもって組織する
1. 普通会员 鹿児島県立短期大学商経科の教官，および学生とし，全員加入を原則とする
 2. 特別会員 本会の発展に貢献し，本学評議会において会員たることを認められた者
 3. 賛助会員 本会の趣旨に賛同して普通会员と同額以上の会費を納入した者
- 第6条 普通会员は会費として年額 1,000円を納めるものとする。ただし，教官の会費は年額 1,500円とする
- 第7条 会員は「商経論叢」の配布を受け，学会の行事に参加することができる
- 第8条 本会に次の役員をおく。役員の任期は1年とする
1. 会 長 商経科主任教授があたる
 2. 評 議 員 教官より5名，在学生より5名を選出する
 3. 総 務 委 員 評議員の中から教官1名，学生1名を互選する
 4. 研 究 委 員 評議員の中から教官1名，学生1名を互選する
 5. 会 計 委 員 評議員の中から教官1名，学生1名を互選する
 6. 会計監査委員 評議員の中から教官1名，学生1名を互選する
 7. 編 集 委 員 評議員の中から教官3名を互選する
- 第9条 本会の経費は会費，事業収入，寄付金および鹿児島県立短期大学からの助成金をもってこれにあてる
- 第10条 本会則の改正は評議員会の決議によって行なう
- (昭和30年4月1日決定 昭和30年3月 1部改正)
 (昭和33年4月 1部改正 昭和47年4月1日1部改正)
 (昭和35年4月 1部改正)

商経論叢第20号（前号）紹介

論 文

無償取得固定資産の評価	熊 本 厩 雄
沖縄の市町村財政に関する覚書(1)	福 丸 馨 一
特別権力関係と裁量権の問題	楠 元 茂
産業構造変革と伝統産業（大島紬）	高 向 嘉 昭
地域伝統産業の構造的特質	児 嶋 正 男
「都市と農村」問題についての一試論	橋 口 幸 夫
投資決定の最小収益率に関する一考察	伊 伏 彰

資 料

鹿児島の産業構造ノート（I）	一 井 昭
----------------------	-------

判 例 研 究

取締役の代行者に関する最近の最高裁判決	黒 瀬 文 平
---------------------------	---------